



令和6年度 コミュニティ・スクール（CS）活動報告

第3回学校運営協議会を行いました

10月9日（水）に学校運営協議会を開催しました。今回は、11月に行われた三中祭についてと、来年度からの総合的な学習の時間の見通しと課題、これからの学校支援及び部活動の地域移行について熟議しました。学校運営協議会委員の方々から多くのご意見をいただきました。今後の活動がより充実したものとなるよう、いただいた意見を生かしていきたいと思ひます。



高橋会長より挨拶

〇 三中祭と来年度以降の総合的な学習の時間について

現在の7つに分かれている総合的な学習の時間での生徒たちのグループの再編について、前回までの学校運営協議会でも度々議論されてきました。そこで、学校側より、来年度からのグループ編成の方向性について説明があり、それを受けて委員の皆様よりご意見をいただきました。

今後、生徒一人一人が主体的に課題を見つけ、解決していけるようにするため、これまでのチームでの活動を見直し、個々での探究をさせていきたいと考えている。（学校）



個別に学習課題を設定するところからスタートするとなると、追究するテーマが多岐にわたることが考えられるが、現在のような7つ程度のグループにどのように収斂させていくのか（委員）



個別にテーマを設定すると、目的が明確になると思われる。生徒に課題追究や課題解決を求めるのであれば、そのための予算を考えておく必要がある。（委員）

ただ、みんなで活動するだけでなく、そこに至るまでの手順や手続きを学ぶことも大切。また、自分はチームのために役立っているという自己有用感ももてるようにすることも大切である。（委員）

今までの活動でテーマが標準化されてきて、効率的に進められてきたという側面があったと思うが、生徒の思いを大切にスタートするのは良いと思う。（委員）

自治会としては、「三ヶ日花火大会の活性化」や「オレンジふれあいバスの利用率アップ」などをテーマにしてアイデアを出してもらえたらありがたい。（委員）



総合的な学習の時間での、縦割り活動を通して、主体的に学べる子供に育っていくことを期待する。（委員）



○これからの学校教育について（部活動の地域移行について）

会の冒頭に、校長より部活動の地域移行について説明があり、それをふまえて、委員より以下のような意見や質問が出されました。

～予算について～

- ・ 予算の問題がまずはある。保護者にどの程度まで負担を求めるのか、保護者はどこまでそれを受け入れるのか、見通せていないように思う。（委員）

～部活動の全体統括について～

- ・ 部活動全体の裁量を地域に委ねるといことなのか、主体は学校にあるのか分からない部分がある。（委員）
- ・ 「平日が学校、休日が地域」ということになると、休日の大会や練習試合の引率はどうなるのか。（委員）
 - 地域クラブの指導者が引率することになると思われる。（教員）

～部活動地域移行に対する地域の対応の違いについて～

- ・ 市や町といった地域ごとに部活動への対応は異なっているのか。（委員）
 - 市町ごとに異なっている。浜松市内でも地域の実情に合わせて異なることが予想される。（教員）

～指導者の確保について～

- ・ 休日だけ地域移行となると、指導者はボランティアでないと難しいのではないかと。（委員）
- ・ 指導者への報酬はどうなっているのか。（委員）
 - 指導者はなかなか見つからない。報酬がきちんとあると言えれば、指導をしてもよいという方も増えるのではないかと思われる。（教員）

～生徒への対応について～

- ・ 生徒の部活動への入部希望や新しい部活の発足などへの対応はどうなっているのか。
- ・ 地域のクラブチームへの入部に制限はあるのか。
 - 生徒の入部希望に沿うことはできると思われる。中体連の大会に地域のクラブチームも参加できるようになってきている。今は、過渡期であるため、これからの数年間、生徒たちにどういうケアをしていくか、ということが最も大切な課題である。（教員）
- ・ 多くの質問が出されたが、まだまだ情報が少なく、今後の市、学校からの情報に注目していきたい。（委員）



部活動の地域移行についての説明
（江間校長より）



三ヶ日中学校体育大会

10月17日に体育大会が開催されました。その様子をYouTubeでご覧になられた方も多いかと思います。この動画は学校支援コーディネーターである寺田祐真さんが撮影し、編集してくださった映像です。（寺田さんは学校運営協議会の委員でもあります。）当日、生徒と共に走りながら、全種目を撮影していただきました。例年のことではありますが、寺田さんのご尽力に心より感謝申し上げます。